

定例公安委員会の開催状況について

令和4年7月21日（木）に、第21回山形県公安委員会定例会を開催し、議事の概要は次のとおりでした。

1 令和4年度第1四半期における監察実施状況等について

令和4年度第1四半期における監察実施状況等について報告があった。

委員のコメント

- 改善すべき点を小さな芽のうちに気付くことができ、効果的な監察が実施されている。何事も基本に立ち返り、今後に生かしてほしい。
- 利便性への配慮は必要であるが、それ以上に基本原則は大事である。基本的なこと、決められたことを守るように指導してほしい。

2 令和4年上半期（6月末）における特殊詐欺の被害状況等について

令和4年上半期（6月末）における特殊詐欺の被害状況及び当面の重点的対策について報告があった。

委員のコメント

- 「ストップ！ATMでの携帯電話」運動の成果が現れている。増加する接触型の被害に対して、巡回連絡による防犯広報と併せて、県民が騙されないための取組を継続してほしい。
- 人流の増加に伴い対面型の犯行増加が危惧される。特殊詐欺の各種手口内容を具体的に周知して、県民の被害防止につなげてほしい。これから実施する特殊詐欺被害防止書道コンクールも活用して、県民にアピールしてほしい。

3 令和4年上半期における特殊詐欺の検挙状況等について

令和4年上半期における特殊詐欺の検挙状況及び今後の対策について報告があった。

委員のコメント

- 迅速な立ち上がりによる捜査が検挙につながっている。社会情勢に伴う犯行手口の変化に応じて万全な対策を講じてほしい。首魁の検挙に結び付くことを期待する。
- 人流増加に伴い、被害も増加傾向にある。インターネット社会であり匿名性が高いため困難な面はあるが、上部被疑者への突き上げ捜査も徹底してほしい。警察が立ち上がりの良い捜査をするためには、県民が被害にすぐ気付き、速やかに通報することが大事である。やまがた110ネットワークの活用や報道機関等の協力により、県民に広く周知してほしい。

4 令和4年上半期の交通情勢について

令和4年上半期（6月末）の交通事故の発生状況、交通違反取締り状況及び今後の方針について報告があった。

委員のコメント

- 活動の成果が数字となって現れている。歩行者保護意識を更に県民に周知してほしい。特に高齢者が歩行中に交通事故被害者となる実態を県民に広く知らしめてほしい。
- 交通死亡事故の減少は交通取締り、各種交通事故防止対策そして綿密な分析による成果である。人流が増えると交通事故が増えてくる。手を緩めることなく下半期も努力してほしい。横断歩行者関係の交通違反取締りを今後も継続することにより、市街地における車両の走行速度抑制を図ってほしい。山形県は自動車への依存度が高い。高齢者が運転免許返納後に安心して道路を歩けるようにするため、運転者に歩行者第一の意識が定着するよう、あらゆる機会を通じて広報啓発に励んでほしい。